

当社業務において、リモート接続環境(VDI)を利用されていた従業員及び社内常駐委託者の皆様への従業員番号の漏えい可能性のお知らせとお詫びについて

当社において業務用 PC の通信に利用するリモート接続装置が、脆弱性を利用した不正アクセスを受けました。

これにより、一部の当社従業員の従業員番号及び社内常駐委託者の識別コードが外部に持ち出された可能性があることが判明しました。

当該不正アクセスへの対策等を実施するとともに、対象の皆様にはお詫びとお知らせのご連絡を進めております。対象者の皆様におかれましては、ご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

■ 対象となる個人情報の項目と期間

当社業務において、2014年12月から2023年8月までの期間にリモート接続環境(VDI)を利用された従業員及び社内常駐委託者の従業員番号（社内常駐委託者は識別コード）

■ 二次被害のおそれ及び利用者の皆様へのお願い

本件による二次被害は確認されておりません。また、従業員番号（社内常駐委託者は識別コード）以外の個人情報の持ち出しの可能性が確認されていないという調査結果から、今後も二次被害が生じるおそれは低いと考えております。

■ 再発防止策

当該不正アクセスへの対策等を実施するとともに、情報セキュリティ対策および個人情報の取扱いに関する安全管理を改めて徹底し、再発防止に全力で取り組んでまいります。

■ ご参考となる情報

当該リモート接続装置は、当社が業務上使用する装置であり、本件漏えいの影響を受ける対象となる個人は、当社の現職または元従業員、及び現職の社内常駐委託者または元社内常駐委託者の皆様に限定されております。本件による、当社のお客様および関係会社のお客様、取引先、関係会社の皆様への影響はございません。

以上